

社会資本総合整備計画

計画の名称	6 地域内・間の交流・連携を支える道路交通ネットワークの機能向上・維持による産業・生活基盤の形成						重点計画の該当					
計画の期間	平成31(令和元)年度～令和5年度(5年間)		交付対象	青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町、鱒ヶ沢町、深浦町、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町、鶴田町、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、大間町、東通村、風間浦村、佐井村、田子町、南部町、階上町、新郷村、小泊町								
計画の目標	県内各地域が地域内・間の交流・連携を深められるよう、これを支える道路交通ネットワークの機能向上・維持を行い、地域の成長力強化・活性化につながる、産業・生活基盤の形成を図る。											
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 地域内・隣接地域における主要拠点間の移動時間の総和を、17.87時間(H31・R1)から17.05時間(R5)まで短縮する。 冬期道路ネットワークの確保のため、老朽化している大型除雪機械の更新等を行い、雪寒道路指定延長10kmあたりの除雪機械保有台数を、0.52台(H31・R1)から0.72台(R5)まで向上させる。 											
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考					
				当初現況値 (H31・R1当初)	中間目標値	最終目標値 (R5末)						
主要拠点間移動時間総和 (主要拠点間移動時間総和)=(Σ各市町村設定拠点間移動時間)				17.87時間	-	17.05時間	各市町村4方向程度を設定					
雪寒道路指定延長10kmあたり除雪機械保有台数 (雪寒道路指定延長10kmあたり除雪機械保有台数) = (除雪機械保有台数/雪寒道路指定延長(km) × 10)				0.52台	-	0.72台	保有台数には耐用年数を超過しているものは含まない。					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	8,974百万円	A	8,974百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合	0.0%

交付対象事業																			
A 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H31・R1	R2	R3	R4	R5				
6-A381	道路	雪寒	鱒ヶ沢町	直接		市町村道	除雪	(1) 小夜ヶ丘線ほか46路線	除雪 L=84.2km	鱒ヶ沢町					32	-	-	12/年	
6-A382	道路	一般	鱒ヶ沢町	直接		市町村道	新設	(他) 第一中学校線ほか1路線	道路新設 L=0.3km	鱒ヶ沢町				80	-	-			
6-A383	道路	一般	鱒ヶ沢町	直接		市町村道	新設	(1) 舞戸南浮田線	道路新設 L=0.4km	鱒ヶ沢町					-	-			
6-A384	道路	一般	鱒ヶ沢町	直接		市町村道	改築	(1) 舞戸中村線	現道拡幅 L=0.7km	鱒ヶ沢町					-	-			
6-A385	道路	雪寒	鱒ヶ沢町	直接		市町村道	除雪(機械)	(1) 小夜ヶ丘線ほか46路線	除雪機械購入 N=3台	鱒ヶ沢町					-	-			
6-A386	道路	雪寒	鱒ヶ沢町	直接		市町村道	改築	(2) 駅前線	歩道整備 L=0.3km	鱒ヶ沢町				23	-	-			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H31・R1	R2	R3	R4	R5
配分額 (a)	1,132	1,622	224	266	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	1,132	1,622	224	266	
前年度からの繰越額 (d)	168	320	398	261	
支払済額 (e)	980	1,544	473	436	
翌年度繰越額 (f)	320	398	261	91	
うち未契約繰越額 (g)	276	362	239	53	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	21.23%	18.64%	38.42%	10.06%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	用地交渉に不測の日数を要したため	用地交渉に不測の日数を要したため	用地交渉に不測の日数を要したため	用地交渉に不測の日数を要したため	

※ 平成31(令和元)年度以降の各年度の決算額を記載。